

原料費調整制度による適用ガス料金の調整について
(平成29年5月検針分)

武州ガス株式会社は、「原料費調整制度」に基づき、平成29年5月に適用する1㎡当たりの単位料金を、平成29年4月検針分に適用の料金に比べ1.86円(消費税込)上方に調整させていただきます。

調整は、検針月の3か月前から5か月前まで(中2か月)の3か月平均の原料価格変動額に応じて行うもので、平成29年5月検針分の単位料金は、平成28年12月から平成29年2月の平均原料価格に基づき算出しました。

この結果、1か月に32㎡(45MJ/㎡)のガスをお使いになる標準家庭で、平成29年4月検針分に比較して、60円(消費税込)ガス料金が上がります。

供給約款料金表 (消費税込)

	1か月のご使用量	基本料金 (円/月)	単位料金 (円/㎡)		基準単位料金 (円/㎡)
			平成29年5月適用 単位料金(円/㎡)	平成29年4月適用 単位料金(円/㎡)	
料金表A	0㎡から20㎡まで	799	166.27	164.41	157.09
料金表B	20㎡をこえ50㎡まで	1,305	140.94	139.08	131.76
料金表C	50㎡をこえ200㎡まで	1,602	135.00	133.14	125.82
料金表D	200㎡をこえ450㎡まで	3,155	127.24	125.38	118.06
料金表E	450㎡をこえ750㎡まで	5,303	122.46	120.60	113.28
料金表F	750㎡をこえるもの	10,649	115.34	113.48	106.16

標準家庭における影響 (消費税込)

1か月のご使用量	平成29年5月検針分の料金	平成29年4月検針分の料金	影 響 額
32㎡ (45MJ/㎡)	5,815円	5,755円	60円

原料価格の変動

基準平均原料価格 (a)	34,700 円/t
平成28年12月～平成29年2月の 平均原料価格 (b)	45,610 円/t
LNG価格	44,660 円/t
LPG価格	52,590 円/t
差 額 (b-a)	10,910 円/t

[参 考]

原料費調整制度の概要

- ・ 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(ガス1m³当たりの単価)を調整する制度です。
- ・ 基準平均原料価格(34,700円/t)と「平均原料価格(料金適用月の5か月前から3か月前の3か月平均におけるLNG、LPGの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、ガス1m³当たり0.08424円(0.078円に1.08(消費税)を乗じた値)単位料金を調整いたします。
- ・ 原料価格の変動については、LNG、LPGとも貿易統計実績によります。

単位料金調整額の算定方法

- ・ 平均原料価格の算定

	LNG平均価格	(貿易統計ベース)	44,660 円/t	×	0.9608
+	LPG平均価格	(貿易統計ベース)	52,590 円/t	×	0.0513
			45,607.195 円		
			↓ (10円未満四捨五入)		
			45,610 円/t		

- ・ 原料価格変動額の算定(基準平均原料価格 34,700円/tからの変動額)

$$45,610 \text{ 円/t} - 34,700 \text{ 円/t} = 10,910 \text{ 円/t}$$

$$\downarrow \text{ (100円未満切り捨て)}$$

$$10,900 \text{ 円/t}$$

- ・ 単位料金調整額(1m³当たり調整額)の算定

$$\text{単位料金調整額} = 10,900 \text{ 円/t} \div 100 \text{ 円} \times 0.08424 = 9.18216 \text{ 円}$$

$$\downarrow \text{ (小数点第3位以下切り捨て)}$$

$$9.18 \text{ 円}$$